

がつえん 2月園だより

へいせい ねん がつ にち きん
平成31年2月1日(金)
ぶんせき 文責: シュレスター



2月4日は立春。暦の上ではこの日から春になります。梅の花が咲き始め、桃や桜の花も、そろそろ開花の準備を始めることでしょう。徐々に暖かくなり、春の始まりとなります。しかし一年で一番寒く感じるのも、この2月です。園では今少しずつインフルエンザが出始めました。園の感染症対策として各部屋に、飛沫感染を防ぐ空間除菌ハセッパー水を使用した加湿器を備えています。手洗いの後、食事の前はそれを希釈したもので手指を消毒しています。このハセッパー水は舐めても体に害がないものです。しかしながら一番の対策は免疫力を向上させることです。前回のおたよりでも申し上げましたね。食事、十分な睡眠、外遊び。これらがしっかりとされているなければ子どもの免疫力は低下するばかりで、弱い体になるだけでなく脳の発達にもよくありません。それから寒いからとつい着こませてませんか？大人と違って、子どもは新陳代謝が激しく、体温も高めなので、たくさん着こむのはかえって汗をかきやすくなり、風邪をひく原因となります。部屋の中は暖房が入っていますので暖かいです。大人より薄着で良いでしょう。出来ることから始め、子ども達をみんなで守っていきましょう！



4日 (月) 身体測定

12日 (火) 消火・避難訓練

18日 (月) おはなしかい

20日 (水) たんじょうかい

26日 (火) 卒園式リハーサル

12日の避難訓練について

19:30~20:00 の時間帯で行います。上記時間にお迎えの保護者の皆さんには避難訓練へのご参加にご協力よろしくおねがいします。

2月1日(金) 節分会

「鬼は外！福は内！」みんなの心の中にいる、弱虫オニ、強き虫オニ、寒がりオニなど豆をまいて追い払います。各クラスで、工夫を凝らした鬼の面や、豆入れのマスを作り準備しました。

さあ、今年はどんなオニがやってくるのでしょうか。

3月の行事予定

9日(土) お別れ会→各クラス修了式→食事会

保護者の方全員に参加して頂く行事です。
なお、進級説明会は、入園式後にあります。

16日(土) 卒園式(ぞう・らいおん)

ぞう、らいおんぐみの保護者の方に参加して頂く行事です。
詳しくは、後日おたよりします。

節分の豆まきの意味や由来を知っていますか？



節分とは本来、「季節を分ける」つまりは「季節の変わり目」のことを意味しています。

季節が移り変わる「節目」を指し、「立春・立夏・立秋・立冬」と、それぞれの前日を指すもので、

1年に4回ありました。そのなかでも厳しい冬の季節を乗り越えた後の「立春」は特に尊ばれ、旧暦では

1年の始まりとして重要な日にあたっていました。次第に「節分」といえば「立春」の前日のみを指すようになつていきました。現在の2月3日となりました。

今年の3日は日曜日です。ぜひ、家族でも豆まきをして、邪気を祓って下さいね。

豆まで家の中を清めた後に、「恵方巻」を食べるのがおすすめ！

恵方巻Q&A

Q. どちらを向いて恵方巻を食べる？

A. 今年の恵方(縁起の良い方角)は「東北東」です。食べ終わるまで何もしゃべらず切らすに1本食べきる(縁を切らないという意)と夢がかない、1年を無病息災で過ごせるといわれています。また、巻きずしは「福を巻き込む」にも通じ、縁起がよいとされています。



Q. 恵方巻の具材は決まっているの？

A. 全く決まっていません。七福神にちなんで、7種類の具材を入れると縁起がいいとされています。7種類じゃダメ！というわけではありませんので、2~3種類でO.K.! オリジナルの恵方巻を作つたの作つて楽しんでください。

昔ながらの太巻き

- かんぴょう
- きゅうり
- しいたけ煮
- 伊達巻
- うなぎ（あなご）
- 桜でんぶ
- 高野豆腐

かいせん 海鮮いっぱい巻き

- サーモン
- まぐろ
- いか
- たい
- いくら
- 赤えび
- レタス

子ども大好きサラダ巻き

- きゅうり
- 卵焼き
- ツナ
- かにかま
- 赤えび
- レタス

みんな大好きフライ巻き

- 白身魚やエビフライ
- 卵焼き
- レタス
- アボカド

♪ おにはそと ふくはうち ぱらっぱらっぱらつぱらつ まめのおと おには こっそり にげていく

♪ おにはそと ふくはうち ぱらっぱらっぱらつぱらつ まめのおと はやく おはいり ふくのかみ